
少女転生物語

りょう

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

少女転生物語

【Nコード】

N3324Z

【作者名】

りょう

【あらすじ】

ある時24歳の女が死んだ。

恥ずかしい死に方だった・・・

あれ??起きたら知らない空間。私が死んだのはミス!!

誰か責任とってよ~~~~~。

人生とは何て理不尽なの・・・

友1「アイツ、ドジだったからな。」

友2「まあね〜。こんな死に方しても驚かないよ。」

友3「まさか、バナナの皮踏んでその反動道路に飛び出るとか有り得ないよね〜」

友1 2 3 「ここまで運がないとね〜」「」

<<2日前>>

リオ「今日の夜勤も衝いてなかったな〜・・・」

そう、私 井上リオ 24歳 女

顔は普通 知能 普通？ 性格普通

運・・・マイナス100

思い起こせば、産まれた瞬間から運がなかった。

産まれてすぐに、母が病死にその2日後に父が事故死

父も母も身寄りは無く 天涯孤独 の身であった。

そのため、産まれてすぐに施設に入れられて。

しかし、ことある事に運の無い私は、6歳の小学校入学の時・・・
存在を忘れられて、ランドセル なし で登校。

それを知った園長が慌てて買い行ったが何故か売り切れ・・・
届くまでの2週間ランドセルなし

中学入学 この時は流石に忘れられなかったが、何故か学ランが届

くという奇怪な事が起こった、理由は入学前の検診と購入の際、業者が間違っただけだ。」「
ジャージで1週間登校

中学卒業の時

園長の使い込みが発覚、園は封鎖、新たな園に行くにも年齢的に自立できると言われ、仕方がなく。

定時制の看護学校 と 高校 に行く事が決定した。(寮付き)

そして今日にいたるのだが。

今日は、検査室に行ったら何故かドアが開かなくなり、閉じ込められた。

「いつもの事とは分かっているけど・・・いい加減なんで私こんな運がないのかしら。」

とボヤいていた矢先

ツルッ

「！！えっ！！ うっ・・・ウソでしょうっ！！！」

ココで意識が途絶えた。

井上 リオ 24歳

死亡

解因 考え事をしている最中 バナナの皮を踏み何故か車道に反動で行き、トラックに跳ねられ 即死

本当に理不尽でした。

うっ・・・

「あれココ何所?？」

確か、夜勤明けで・・・

あつ。確かバナナの皮踏んで、車道に出て・・・

??「死んだんですよ」

リオ「そっか~~~~!死んだんだ~~~~しんだ?」

??「そうです。死んでしまったのです。」

リオ「そっか・・・死んだのか。ってあなた誰?」

??「あつ! 姿が見えないの忘れていました。」

パチンツ

??「これで姿が見えますか??」

ソコには白銀の髪の美しい女の人がありました。

?? 「人ではないのですがね。」

人では無い？

?? 「はい。私はこの世界を管理している神です。」

神ですか・・・神様はやはり綺麗なのですね。

神「神だと信じるのですか？」

だって、こんな真っ白い空間どうやったって、人間じゃ作れないし、私今口にしないでいるのに、あなたには考えている事が筒抜けだから。

神「あなたは、賢いんですね。」

賢いと云うか、こんな考えでないと 運の無い私はやっていけない
かっただけなんだけど・・・

神「あなたには、誤らないといけない事があります。」

誤ること???

神「そうですね、あなたの運の無い出来事は、私達 神の所為で起こりました。」

神「そう、あれは25年前の事です・・・」

<<25年前>>

天界 最高神の間

不の神「転生の渦がおかしいぞ！」

聖の神「制御できません！」

最高神「われが……」

1時間後

不の神「どうにか食い止めました。」

聖の神「しかし……なぜこんなことが。」

最高神「……」

悪の神「私だよ。」

不・聖の神「！！！！」

不の神「貴様は！！ 封印したはずじゃあ！」

悪の神「な〜に簡単な事だよ。封印はある者によって解かれてんだよ。まあ……その序でに、転生の渦に悪戯いたんだよ。かわいいもんだろ。」

聖の神「かわいいものではありません！！ 全ての世界の転生が行

われなくなる所だったんですよ!！」

悪の神「それで?なんか困る?」

不の神「貴様は!！」

最高神「少しは、反省したかと思えば・・・」

悪の神「反省?? あはははははあ(笑)・・・俺に反省なんて文字はない。あるのは悪のみだ。」

最高神「・・・滅べ・・・」

悪の神「」「ぎあああああつあああああ!！」」「」

こうして滅んだかに思えた・・・

悪の神「・・・我はこれだけでは終わらん・・・」

ふんっ

聖の神「何てことを!！」

最高神「・・・悪の神は滅んだ、アイツが最後に放った物の処理をす
るぞ。」

不・聖の神「はい！」

神「こうして、悪の神は滅んだのですが。彼の死時に放った魔法は、
転生する者の生涯の聖の運を 悪 や 不 の運 に変える物で
した。この魔法は厄介なもので、人間が使うパソコンウイルスと一
緒で、ドンドン浸食していくのです。これを終わらせるのに、25
年の月日がかかってしまい。最後の一人である 井上 リオ あな
たを元に戻せば終わるはずだったので・・・」

リオ「間に合わなかったのですか？」

神「はい。・・・すいません・・・」

リオ「いいですよ。ワザとで無かったのですし、それに他の人は助
かったんでしょう？」

私だけの犠牲で住ん良かったよ。別に偽善者ぶるつもりはないけど、
本気でそう思う。

私には、親も家族もないし、確かに運の無い私には みんな気味
悪がって近づいてこなかったけど

親友が3人も出来た、みんな私が死んでもやっぱりねで笑って見送ってくれそうだし。
悔いは無いな。

神「あなたという人は・・・」

神は悲しそうに、けれど愛おしそうに表情をした。

リオ「けれど、これから私如何したらいいわけ??」

神「あなたには、今まで本当は持つはずであった 聖の運 とともに転生してもらいます。」

リオ「へえ??」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3324z/>

少女転生物語

2011年12月11日20時10分発行